

平成26年 藤枝市議会6月定例会

健康福祉委員会委員長報告書

(議案審査)

平成26年6月26日

[本 会 議]

健康福祉委員会に付託されました、議案5件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に御報告いたします。

最初に、第60号議案「専決処分の承認を求めることについて（藤枝市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）」について、申し上げます。

特にご報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり承認すべきものと決定いたしました。

次に、第61号議案「専決処分の承認を求めることについて（平成25年度 藤枝市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）」について、申し上げます。

一委員より、「補正がこの時期になった理由はなにか伺う。」という質疑があり、これに対して、「補正予算の要否の判断は、最終の診療報酬の支払いが4月であるため、この時期となった。」という答弁がありました。

次に「これからもこのようなことが起こりうることを考えられるが、今後の対応について伺う。」という質疑があり、これに対して、「例年、月々の請求額を前年対比するなどの捕捉をしており、医療費の動向を見て、適切に対応していく。」という答弁がありました。

このほか特にご報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり承認すべきものと決定いたしました。

次に、第62号議案「平成26年度藤枝市一般会計補正予算（第2号）」のうち、本委員会に分割付託されました費目について、申し上げます。

はじめに、「小規模多機能型居宅介護について、これから増やしていくという見込みはどうか伺う。」という質疑があり、これに対して、「通所、訪問、宿泊を組み合わせた機能がある、小規模多機能型居宅介護は、『第5次ふじえだ介護・福祉ぷらん21』の中でも計画されており、来年度以降の第6次計画においても整備検討していきたい。」という答弁がありました。

次に、「グループホームの場合、どのような単位で補助金が出ているのか、単位を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「定員に対して、一人当たり61万8千円である。」という答弁がありました。

次に、「西益津と青島の2か所の圏域のグループホームの内、西益津圏域の方が補助金額が多い理由を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「西益津圏域は、グループホームに併設される小規模多機能型の宿泊定員分が加算されているためである。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第65号議案「藤枝市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例」について、申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第66号議案「藤枝市立総合病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例」について、申し上げます。

はじめに、「特室Bの料金を10,800円に設定した理由を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「料金が5,400円の個室Aと比べ、部屋の面積が約2倍あり、設備的にも充実していることから、この料金に設定した。」という答弁がありました。

次に「特室Bの料金を10,800円に設定したことで、どの程度の稼働率を見込んでいるのか伺う。」という質疑があり、

これに対して、「既定の料金21,600円の特室Aは、昨年度の稼働率が約20%であったことから、特室Bについても、この数値を目標に利用促進を図っていきたい。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告いたします。